

法人名	大阪府道路公社
-----	---------

Ⅱ. 設立目的と事業内容の適合性(事業効果、業績、CS)

戦略目標	成果測定指標	新規	単位	R4 ウエイト	R3 実績値	R4 目標値	R4 実績値 〔見込値〕	R5 目標値	R5 ウエイト	中期経営計画 (R4~R6)		R5目標設定の考え方 (数値の根拠) ※累積数値による目標設定の場合 は、その理由も記載	戦略目標達成のための活動事項
										R5 目標値	最終年度 目標値		
① 安全・安心で快適な道路サービスの提供	管理上の瑕疵に起因する事故件数		件	10	0	0	0	0	10	—	—	穴ぼこ、路上障害物、雪氷、安全施設不備等の管理瑕疵に起因する事故発生防止のため、365日24時間の交通管理/パトロールに加え、公社職員による施設・設備の点検の実施により、事故発生ゼロを目標とする。	お客様の通行の安全性向上を第一に考え、パトロール実施などにより、絶えず管理瑕疵に起因する事故の発生防止を図る。道路構造物を常に良好な状態に保全し、構造物等施設点検の充実を図る。
② 利用者の利便性増進	鳥飼仁和寺大橋有料道路のネットワーク型ETC利用率		%	10	(6.3)	10.0	17.0	25.0	10	—	—	利用者からの感染を不安視する声やETC導入の要望が寄せられ、ネットワーク型ETCを導入したことから、利用者を増加させることで、より一層の整備効果を図るもの。令和5年度における利用促進効果を図るため、利用率向上を目標値とする。	ネットワーク型ETC導入の周知を図るため、料金所等での広報活動を実施すると共に、現金利用者に対しての登録キャンペーンを実施し、ネットワーク型ETCへの転換を促進する検討を行う。
	利用促進策等の効果的な情報発信		項目	5	6	7	7	7	10	—	—	各路線の知名度や利便性の周知度の向上を図る利用促進策や路線情報の取り組みを行い、昨年度と同等の目標値とする。	路線の知名度や利便性の周知が効果的に図られるよう利用促進策や路線情報をYouTubeなどのSNSや広報誌などを活用して適切な時期に発信する。 ① ETC登録キャンペーン実施 ② 利便性PRチラシ配布 ③ 観光スポットのInstagram発信(観光協会との連携) ④ 箕面市商工会議所と連携したイベント開催 ⑤ YouTubeによる情報発信 ⑥ Twitterによる情報発信 ⑦ 道路公社40周年記念イベント開催
	SNS広報の閲覧数		千人	5	(65)	70	77	—	—	—	—	—	—

Ⅲ. 健全性・採算性(財務)、コスト抑制と経営資源の有効活用・自立性の向上(効率性)

④ 法人経営の効率化、組織体制の見直し	コスト縮減額		百万円	10	21	7	12	15	10	28	78	これまで実施した維持管理方法の工夫、管理水準の見直し等によるコスト縮減の取り組みによる縮減見込額を計上(法人職員の人件費にかかるコスト縮減額を除く)	これまで実施した維持管理方法の工夫、管理水準の見直し等によるコスト縮減の実施を継続。
	職員定数		人	15	(25)	22	22	22	15	—	20	R3年度職員定数である25人に対し、中期経営計画期間内において5人の職員定数削減を設定年度を通して職員定数が目標値を超えない場合に達成とする	中期経営計画策定時において考慮していなかった箕面有料道路の設備更新や交通量推計などの設計業務及び関係機関協議が新たに生じたことにより、R5年度内は現状維持することを目標とし、R6以降の更なる職員定数削減と人件費削減に向けて取り組む。

【凡例】
 ・☆はR5年度からの新規項目
 ・×は目標値未達成
 ・↓は前年度実績比マイナスの目標値
 ・〔 〕内の数値は、参考として記入した実績見込値
 ・()内の数値は、当該年度の経営目標として設定していないため、参考として記入した実績値

法人名	大阪府道路公社
-----	---------

■ 令和4年度実績比 マイナス（現状維持）目標の考え方について

〔1〕

成果測定指標	単位	R4年度の実績値(見込値)	R5年度の目標値
利用促進等の効果的な情報発信	項目	7	7

〔2〕

成果測定指標	単位	R4年度の実績値(見込値)	R5年度の目標値
職員定数	人	22	22

<p>マイナス (現状維持) 目標の考え方</p>	<p>項目数は同数であるが、令和5年度は利用促進を重点的に取り組むこととし、道路公社40周年記念イベントや箕面商工会議所などの連携と合わせてSNSを活用した情報発信に努めるなど、より効果的でより難易度の高い利用促進策に取り組む。</p> <p>■「利用促進策の効果的な情報発信」項目</p>			
	路線	内容	R4実績 R5目標	
	鳥飼仁和寺大橋	ETCX利用促進チラシ配布	①	-
		ETCX登録キャンペーン実施	②	①
	箕面	ドライブマップ配布 (観光施設との連携)	③	-
		月1クイズ実施 (観光施設との連携)	④	-
		利便性PRチラシ配布	⑤	②
		観光スポットのInstagram発信 (観光協会との連携)	-	③
		箕面市商工会議所と連携したイベント開催	-	④
	2路線	カードラリーキャンペーン実施 (近畿圏内5道路公社との連携)	⑥	-
YouTubeによる情報発信		⑦	⑤	
Twitterによる情報発信		-	⑥	
道路公社40周年記念イベント開催		-	⑦	
		7項目	7項目	

<p>マイナス (現状維持) 目標の考え方</p>	<p>中期経営計画策定時において考慮していなかった箕面有料道路の設備更新や交通量推計などの設計業務及び関係機関協議が新たに生じたため、令和5年度内は現状維持することを目標とする。</p>
-----------------------------------	---